

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

(28) 農業メインバンク強化について

JAならけん (奈良県)

新規	継続
	○
	(平成 11 年度)

1 動機(経緯)	JAの本来事業基盤である農業金融サービスの強化を最重要テーマとし、農業メインバンクとして確固たる地位を堅守するため「農業メインバンク機能」を一層強化し、農業者のニーズの把握とサポート機能の発揮に努めます。
2 概要	本店担い手リーダーの下、専任担当者3名による農業融資推進体制を組み、出向く体制による恒常的な訪問活動により、担い手経営体との関係構築・強化を図り農業融資の伸長に繋げました。担い手農業者の所得増大、生産拡大に繋がる取組として、農業融資担当者の全体的なスキルアップ研修を定期的で開催しています。また、展示会に参加し、農業資金相談会を開催いたしました。
3 成果(効果)	資金需要が見込める集落営農組合並びに個人の担い手農家を中心に約130先に対して、出向くことで資金需要の把握に努めました。結果として、平成29年12月時点、JAアグリマイティー資金55百万円(20件)、日本政策金融公庫資金24百万円(6件)合計79百万円の融資実行を行いました。
4 今後の予定	JAならけん独自取組の農業・地域活性化積立金を利用して規模拡大を図る担い手に、農業資金の提案を実施することでサポートに努めます。また、事業間連携を強化するため、TACとの同行訪問強化期間を定めて資金ニーズの把握、積極的な融資に努めます。

【農業資金相談会】

